



## 有吉伸人氏が講演「困難が成長する糧に」

9月6日（土）、東京・神保町の日本教育会館で、第9回京都大学同窓会若手会が開催された。文学部卒のテレビプロデューサー、有吉伸人氏が講演。「結果如何に係らず、また望むや望まざるやに係わらず、困難にぶつかることが人の成長につながる」と、若手にエールを送った。

講師の有吉伸人氏（86年文卒）は、NHKの「プロジェクトX 挑戦者たち」「サラリーマンNEO」「プロフェッショナル 仕事の流儀」など数々の番組の開発に携わった敏腕プロデューサー。9月6日（土）午後2時、「プロフェッショナルとは」と題した講演には、京大若手OB・OG、更に賛助会員2名が集まり、人数は53人（男性28人、女性25人）に上った。関東近辺以外にも、東北・中部・関西地方から参加する者もあり、関心の高さが伺われた。なお、賛助会員の若手会参加は今回が初めて。

司会の高橋翼（10年理）と村上しづか（04年人環）が開会を宣言すると、理事の田中匠身氏（93年文）の挨拶に続いて、有吉氏が壇上に立った。「プロフェッショナル 仕事の流儀」を通じ160人のプロフェッショナルを取材した経験や同番組を立ち上げた、



講演する有吉伸人氏

自身の経験から、「例えばはじき飛ばされる結果になっても、困難を経験することは大きなチャンス」「若い時から、自分の頭で考え判断しなければならぬ経験を経験することが、成長につながる」と語った。また同番組の第1回放送で取り上げた星野リゾート社長星野佳路氏の言葉を引用しながら、「仕事を任された部下が実際に動くのは、やりがいを感じるところから。そのモチベーションを引き出すのがマネージャーの仕事」「モチベーションを引き出す一つの方法が、褒めること」と語

れた。なお、賛助会員の若手会参加は今回が初めて。



挨拶する田中氏 司会の高橋（左）と村上（右）

### 有吉伸人氏プロフィール

テレビプロデューサー。86年京都大学文学部卒業、同年NHKに入局。90年に番組制作局（現：制作局）に勤務、「プロジェクトX 挑戦者たち」「サラリーマンNEO」などの新番組を開発。2006年には「プロフェッショナル 仕事の流儀」を立ち上げ、5年半にわたってチーフプロデューサーを務める。現在はNHKスペシャルを担当。また10月11日（土）に放送開始の「山賊の娘ローニャ」制作統括も務める。

### 幹事団

- |        |                 |
|--------|-----------------|
| 牛木 啓貴  | (1994年卒、リーダー)   |
| 高橋 翼   | (2010年卒、司会)     |
| 松原 啓明  | (2002年卒、名簿)     |
| 山川 早霧  | (2005年卒、二次会・受付) |
| 川手 典子  | (1999年卒、二次会・受付) |
| 中道 敦子  | (2006年卒、二次会・受付) |
| 村上 しづか | (2004年卒、司会・新聞)  |



懇親会風景



挨拶する賛助会員の馬淵氏(左)と田中氏(右)

懇親会で交流深まる

講演会の後は立食形式の懇親会に移り、講師の有吉氏もそのまま参加した。冒頭、若手会長の許志国氏(06年経済)が挨拶し、講師と参加者への御礼を述べて乾杯した。また、賛助会員2名が壇上に立ち、自己紹介を行った。「仕事をやりがいを持って取り組み続け、かつ若手にも気楽に接する姿に、刺激を受けた」と声が聞かれた。その他遠方からの参加者などが壇上に立ち、自己紹介を行った。最後に幹事リーダー牛木啓貴(94年農)が

締めめの挨拶に立ち、その後理事の中西梓氏(08年教育)から次回の若手会について案内があった。同じ神保町のイタリア料理店に移動しての二次会にも38人の参加があり、講師の有吉氏も急遽参加、懇親会では機会がなかった人も有吉氏と話をしたり、他の参加者と親睦の輪を広げることができた



懇親会で挨拶する牛木

講演会後の懇親会・二次会にも多数が参加

り、「部下がやりやすいように道を開くのが、上司の役目」と自身の考えを披露した。また、「放任主義は、大学在学時に培われた」との冗談に笑い声が上がった。

講演を聞いた参加者からは「数ある講演会の中でも、一番感銘を受けた」「経験や観察に基づく、説得力に溢れる若手へのメッセージだった」などの感想が寄せられた。

た」と声が聞かれた。その他遠方からの参加者などが壇上に立ち、自己紹介を行った。最後に幹事リーダー牛木啓貴(94年農)が

たようだ。同じテーブル上で、大学在学中に住んでいたマンションが同じ、しかも階も同じであったことが判明

方々で話に花が咲いていた。今後の予定は若手会HPへ。

有吉氏講演内容抜粋

◆ たとえはじき飛ばされる結果になつたとしても、困難と向き合うことが、人を育てる。

◆ 仕事を任せられた部下が実際動くには、その仕事にやりがいを感じる必要がある。そのやりがいを引き出すことが上司の仕事。

◆ 若手は、自分で考え判断する経験を積むことで、成長する。

◆ 若手の動きが、経験豊かなベテランの予想を超える結果を生むこともある。

◆ 若手がやりやすいように道を開くのが五十代の仕事。



二次会風景

今後の若手会予定

- ◆ 第10回：関西若手会  
11月1日(土) 16:00~  
京都大学時計台国際交流ホール(京都)
- ◆ 第11回：若手会  
2015年3月7日(土) 18:00~

» 詳細と参加申込  
若手会ホームページ(下段)参照

若手会

特徴

- ①資格必要：京都大学の学位を有する満45歳以下の若手限定
- ②学部不問：在学時の学部、研究科、専攻を超えた同窓会組織
- ③地域不問：日本国内、世界各地で開催の若手会に参加可能
- ④所属不問：勤務先、業種、職種を超えた異業種の同窓交流会
- ⑤全員主役：会則に基づき、会員が自主的に運営する同窓会組織

京都大学同窓会若手会とは、京都大学の学位(学士、修士、博士)を有し、かつ満45歳以下の若者に限定した同窓会組織です。